

中間報告書

令和 7 年 9 月 12 日現在

1 事業名 体験と学びの地域共育みらいプロジェクト

2 実施期間 令和 7 年 5 月 1 日～令和 8 年 3 月 31 日

3 事業内容

① 事業の目的・概要

本事業は、地域資源を活用した科学教育および環境教育を推進し、子どもから大人までが共に学ぶ「共育」の場を創出することを目的とする。

具体的には、放置竹林の管理と竹資源の活用を通じて環境保全を体験的に学ぶ「竹ワークショップ」や中高生が主体となって地域公民館で小学生向けに科学実験を行う「理界村小型版」を実施しする。

「竹ワークショップ」では、竹の間伐や竹細工、竹炭作り、竹筒での炊飯などを体験し、親子で自然とふれあう機会を提供するとともに、里山環境の持続可能な活用や科学的探究活動を促進する。対象は中高生・小学生・保護者・地域住民であり、清心中学校・清心女子高等学校の竹林エリアを会場として、月 1 回（年間 12 回）開催する。

「理界村小型版」では、本校の中高生が科学イベントを企画・運営し、小学生に科学の楽しさを伝える。実験・観察を通じて科学的思考を育むとともに、地域公民館を活用して教育機会を広げることで、地域間の教育格差縮小と住民参加型の科学教育を目指す。対象は小学生・保護者・地域住民であり、新見市・高梁市・笠岡市の公民館にて年 3 回実施する。

これらの活動を通じて、環境保全への理解を深め、地域コミュニティの形成を支援するとともに、教育機関や地域住民との協働による持続可能な運営体制の構築を図る。

② 事業の流れ・進捗状況等

＜実施したこと＞

【竹ワークショップ】

	日付	行事名	備考
1	4月 13 日(日)	タケノコ掘り	事業対象外
2	5月 3 日(土)	タケノコ掘り + 竹水	
3	6月 1 日(日)	メンマ作りと竹笛	
4	7月 21 日(月)	流しそうめん	
5	8月 30 日(土)	猛暑のため企画中止	

【理界村小型版】

※日程、会場の決定

	日付	地域	名称	会場
1	10月18日(土)	高梁	楽習カレッジ「理界村」 高梁会場	高梁総合文化会館 (工芸創作室および会議室1)
2	11月8日(土)	新見	楽習カレッジ「理界村」 新見会場	新見中央図書館 (市民学習室)
3	11月24日(月)	笠岡	楽習カレッジ「理界村」 笠岡会場	笠岡市民会館 (第2研修室)

※各自治体の生涯学習課(科)への広報協力要請済み。

※各自治体教育委員会の後援要請中。

※他校、大学ヘブース出展を協力依頼中

<今後、実施すること>

【竹ワークショップ】

	日付	行事名
6	9月15日(月)	草木染め+竹工作
7	10月19日(日)	竹炭作り+竹工作
8	11月16日(日)	竹炭作り+竹馬
9	12月21日(日)	門松作り+餅つき
10	1月 日()	
11	2月 日()	
12	3月13日(土)	

【理界村小型版】

※実験ベース内容、協力校の決定次第、チラシ作成。

※チラシは、該当地域全小学校へ配布予定。教育委員会の協力を得て、各校へ発送予定。

【理界村小冊子】

※理界村実施地域小学校へ作成後配布。2月予定

③これまでの成果・効果、今年度事業終了後の成果・効果の見込み

【竹ワークショップ】

	日付	行事名	参加者 (人)	主体者参加の 地域の方(人)
1	4月13日(日)	タケノコ掘り	43	
2	5月3日(土)	タケノコ掘り+竹水	86	8
3	6月1日(日)	メンマ作りと竹笛	60	5
4	7月21日(月)	流しそうめん	57	5

昨年度までの参加者だった地域の大人が主体者(運営側)として継続参加を始めている。

○参加保護者からは、運営側への協力姿勢がアンケート回答から見えた。

〈アンケート一部抜粋〉

- ・お片付けの場所を簡単に教えておいていただければ順次運んでいきますが、どこに何を置くべきなのかがわからずにぼんやりしている事がありますませんでした。
- ・芝滑りをしている子ども達が、ボロボロになった段ボールを放置していく所。初めに声掛けがあると、使用後に集める場所がわかるかも。

④ 課題等

【竹ワークショップ】

- ・今年は危険性のある暑さが続いたため、参加者の減少があった。運営としても猛暑のため、8月の開催は中止した。適切な判断だったと考えられる。
- ・これから、参加者が多くなってきた場合に人数調整等が必要になる。

4 参考事項・資料

収支精算書見込又は収支（変更）予算書※

（収支（変更）予算書※は補助金交付申請書または補助事業変更承認申請書に添付した

収支（変更）予算書のこと）

写真（データでも提出すること）



竹ワークショップ



竹ワークショップ



竹ワークショップ

5 次年度以後の事業展開

次年度の事業展開	事業展開の方向性 (以下のチェック欄のいずれかに「✓」を記入してください。) <input checked="" type="checkbox"/> 提案団体の自主事業として収益を得て継続・拡大していくことを目指す。 <input type="checkbox"/> 地域づくり事業として事業を継続しつつ、次々年度の自主事業化へ備える。 <input type="checkbox"/> その他 ()
	中期的な目標を実現させるための具体的な事業の内容 各企画での参加費を設けるかたちでの、持続可能な開催への移行。 協力校の拡大。